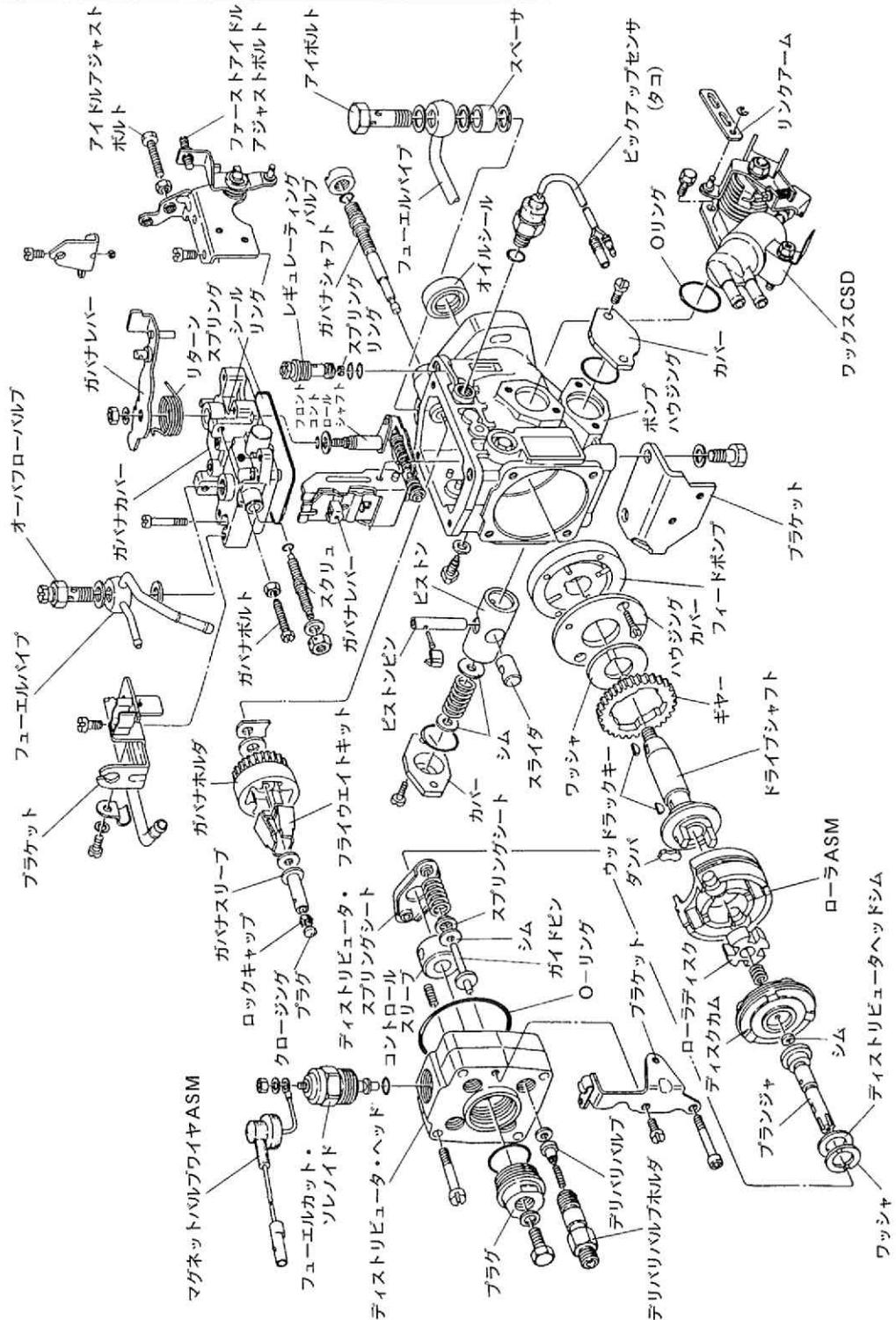


# 6. 燃料系統

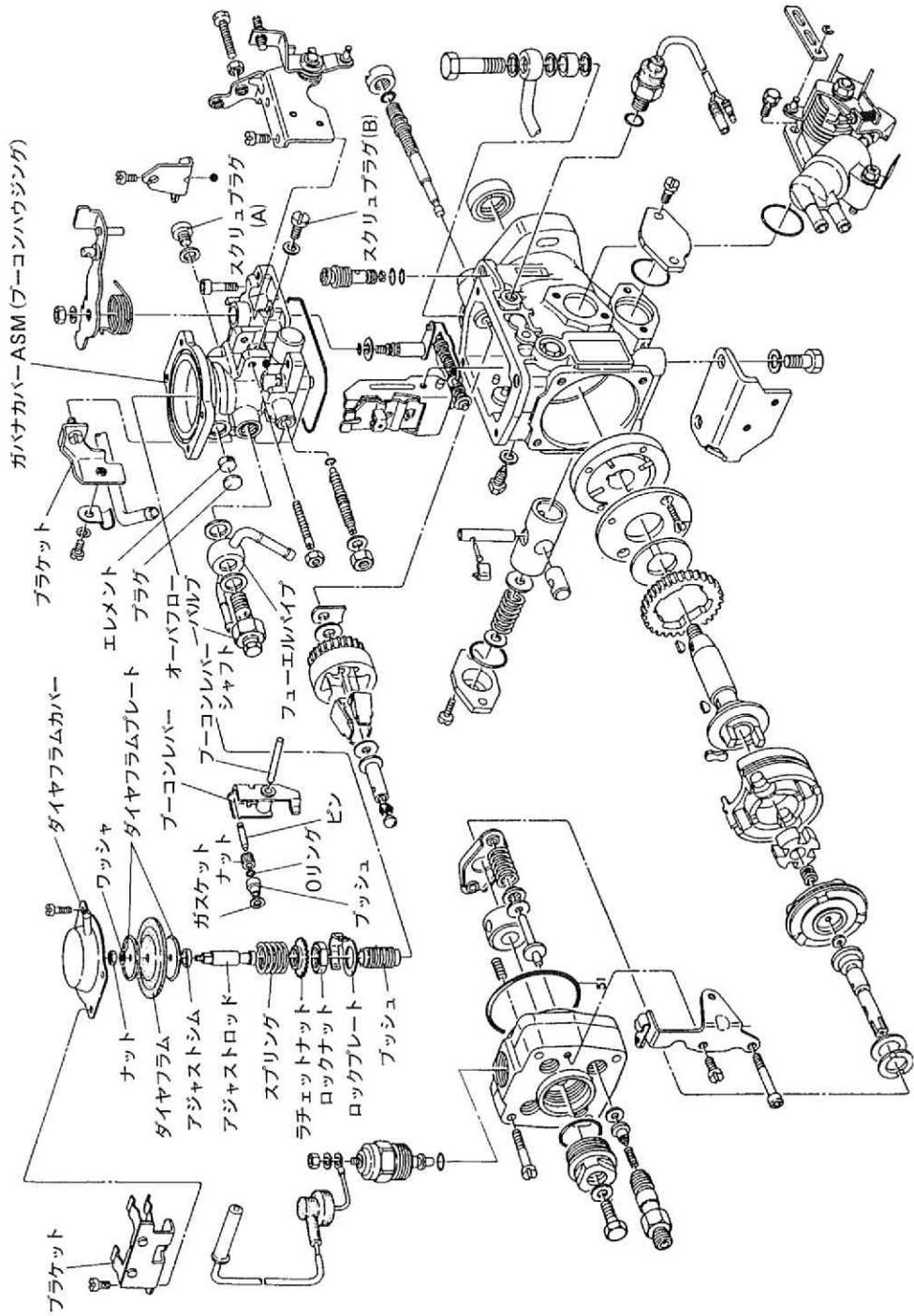
インジェクションポンプ	116
構成部品図	116
分解	118
組立て	127
調整	146
インジェクションノズル及びホルダ	161
特殊工具	161
構成部品図	162
取外し	163
分解	164
点検, 修正	166
組立て, 調整	167
取付け	168

## 構成部品図



部品名無記入箇所は前ページ4 EC 1を参照。

〔4EC1 ター示付〕

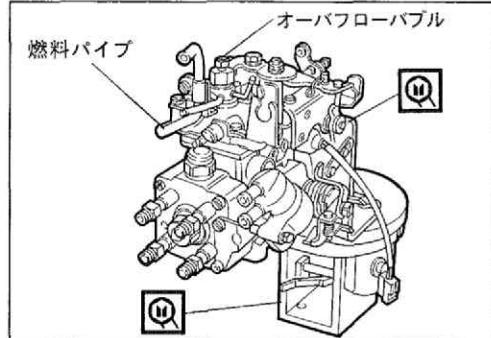


## ↔ インジェクションポンプ分解

### 1. 分解前の準備作業

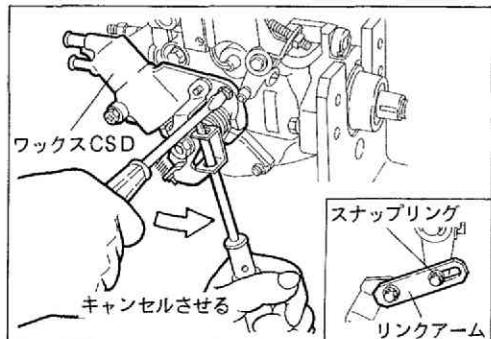
- オーバーフローバルブを取り外し、ポンプ内の燃料を抜き取る。
- インジェクションポンプをユニバーサルバイス及びブラケットに確実に取付ける。
- 燃料パイプを外す。

〔Q〕 ユニバーサルバイス (DKK、No. 157944-8520)  
〔Q〕 ブラケット (DKK、No. 157944-7100)



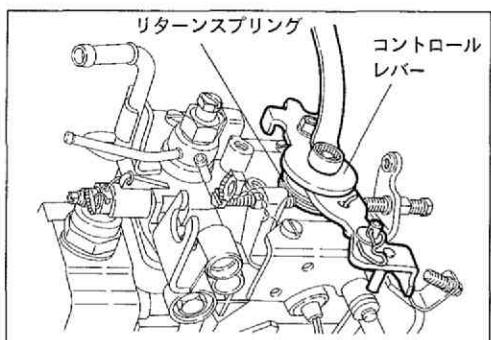
### 2. ワックス CSD の取り外し

- リンクアームのスナップリングを取り外し、リンクアームを取り外す。
- ワックス CSD をキャンセルさせ、ワックス CSD 締付スクリュを取り外す。

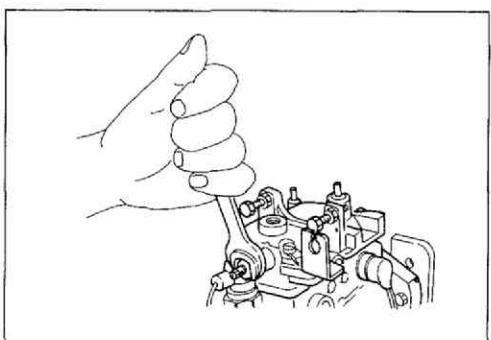


### 3. ガバナカバーの取り外し [4EC1]

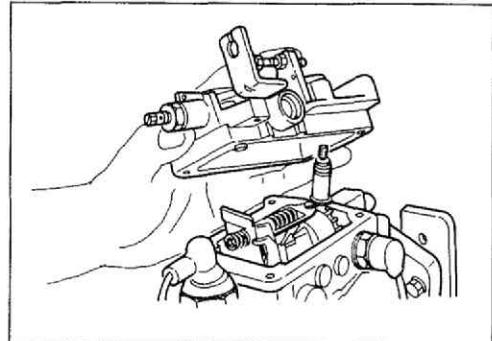
- コントロールレバー締付ナットを取り外し、リターンスプリング及びコントロールレバーを取り外す。



- フルロード・アジャストスクリュを緩める。



- ガバナカバー締付スクリュを外し、ガバナカバー・アセンブリを取り外す。



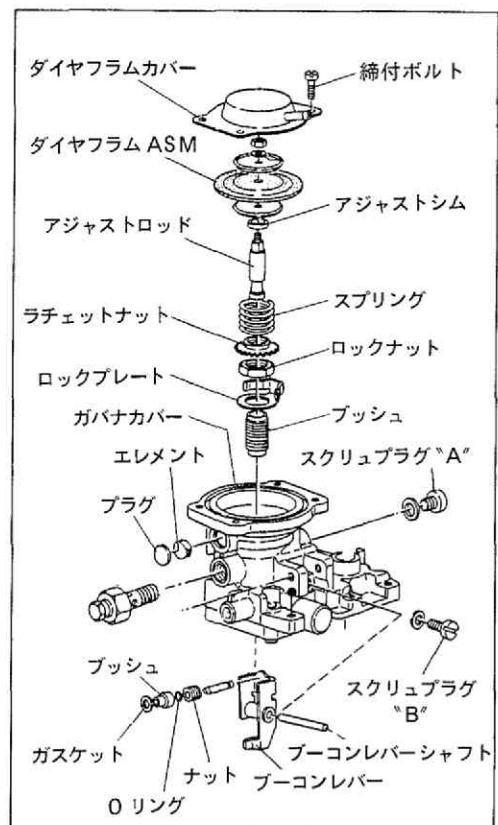
#### 4. ガバナカバーの取外し（ブーコンの分解）

[4 EC1ターボ付]

- ブラケット類及びコントロールレバーを取り外す。
- ブーコンレバーシャフト両端部のスクリュープラグ“A”、プラグ、エレメント及びスクリュープラグ“B”をゆるめておく。
- ダイヤフラムカバー締付ボルトをゆるめカバーを外す。
- ダイヤフラムアセンブリを引き出す。このとき、アジャストロッドと共に取外す。
- スプリングを外しナイロン製アジャストシムを取出す。
- ラチェットナットを廻しながらゆるめ取外す。
- ロックナットをゆるめロックプレートを取り外す。
- ガバナカバー ASM（ブーコンハウジング）を取り外す。
- ブーコンレバーシャフト両側のスクリュープラグ“B”をゆるめ、回転ピックアップの方向からブーコンレバーシャフトを軽く叩きブーコンレバーと共に抜き取る。

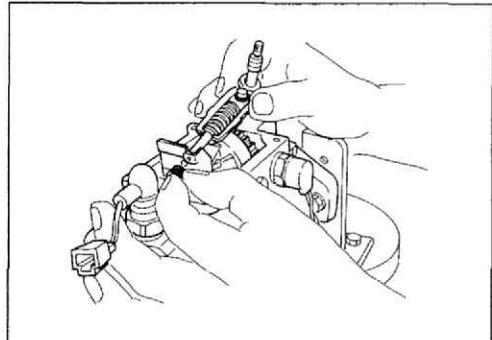
△ 反対側からは絶対叩かないこと。

- ここで一旦分解は終るが、4項のダイヤフラムを取り外したとき、内部に燃料油が混入していた場合は、スクリュープラグ“A”をゆるめ、ブーコンレバーの各部品を取り外す。



5. ガバナスプリングの取外し

- コントロールシャフトをガバナレバーより取外す。

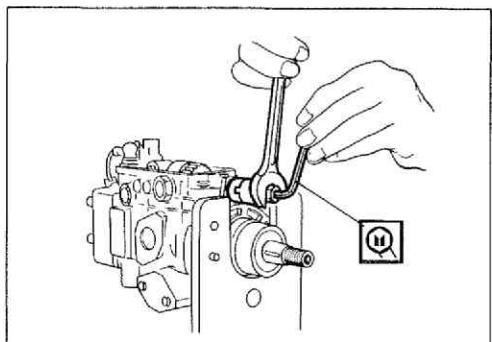


6. ガバナシャフト及びガバナの取外し

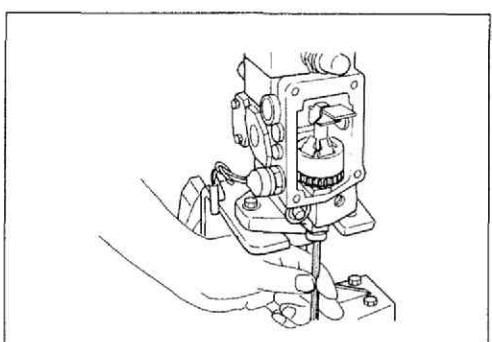
- アジャスティングディバイスを使用してロックナットを緩める。

⚠ ネジは左ネジである。

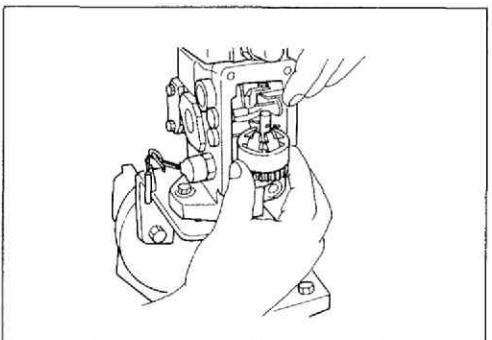
Ⓜ アジャスティングデバイス (DKK、No. 157915-2600)



- インジェクションポンプを垂直に立て、ガバナシャフトを抜き取る。



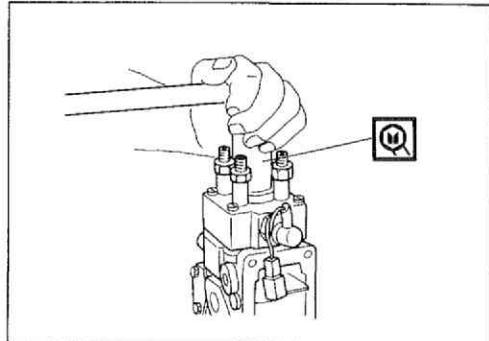
- フライウェイトを取出す。



## 7. ディストリビュータヘッド・ASMの分解

- プラグをソケットレンチで緩め、Oリングと共に取外す。

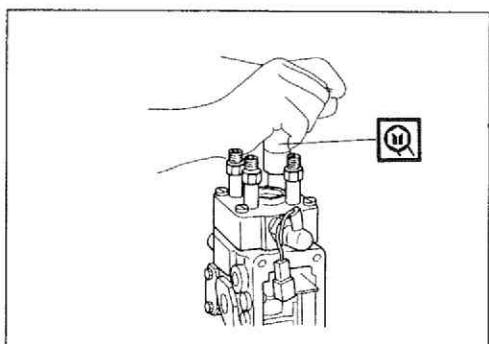
 ソケットレンチ (DKK、No. 157914-2500)



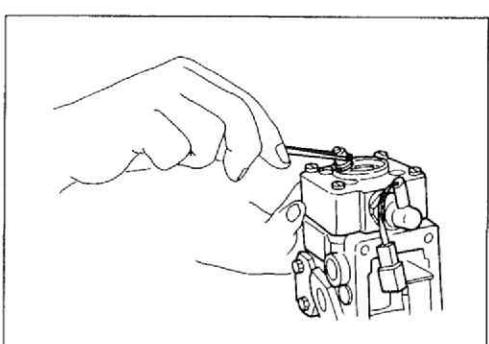
- デリバリバルブ・ホルダをソケットレンチで緩め、デリバリバルブ・スプリング及びワッシャを共に取外す。

 ディストリビュータヘッドには各筒にA、B、C、Dの文字が打刻されており、デリバリバルブ・ホルダ、デリバリバルブ等は同じ位置に組付けなければならないのでA、B、C、Dの順序で取外すこと。

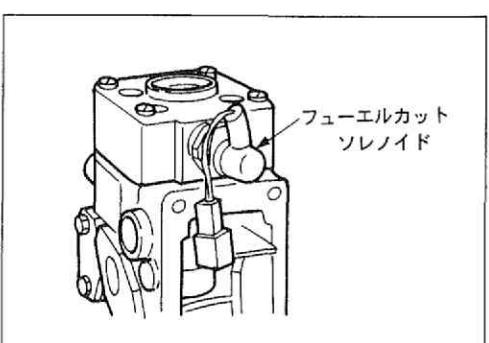
 ソケットレンチ (DKK、No. 157914-1100)



- デリバリバルブ及びガスケットを取外す。

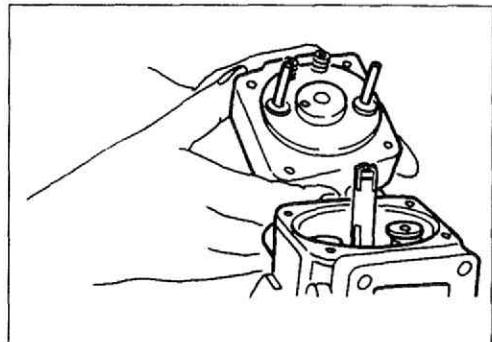


- フューエルカット・ソレノイドをOリングと共に取外す。

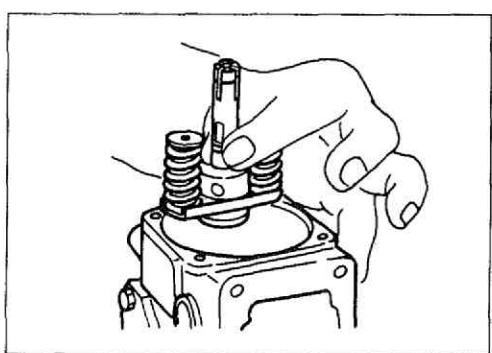


- 締付スクリュを外し、ディストリビュータヘッドをOリングと共に取外す。

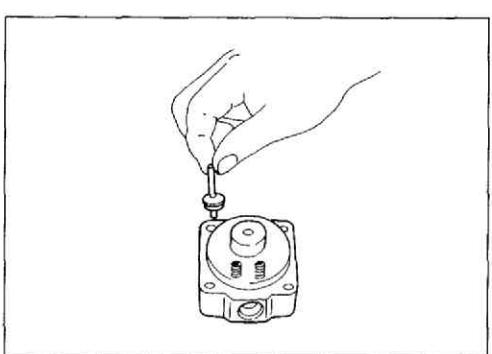
⚠ スプリング（2本）、ガイドピン、シム及びスプリングシートを紛失しないこと。



- ポンプハウジングよりプランジャ、コントロールスリーブ、プランジャスプリング、スプリングシート及びワッシャを組にして取外す。



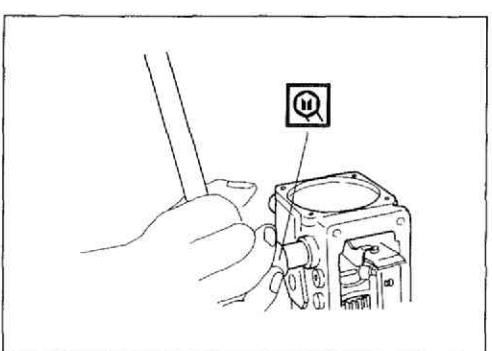
- ガイドピンをシム及びスプリングシートと共に抜き取る。



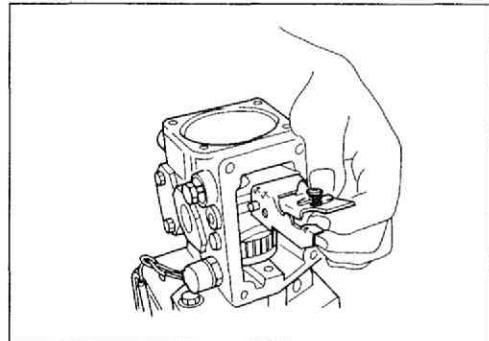
#### 8. ガバナレバーの取外し

- ハウジング側面（左右）のピボットボルトをソケットレンチで緩める。

④ ソケットレンチ（DKK、No. 157914-2700）

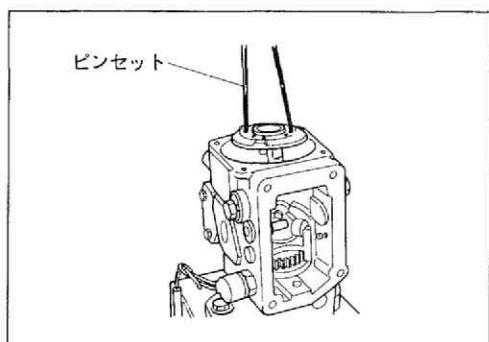


- スタートレバー、テンションレバー及びコレクターレバーで構成されているガバナレバー・アセンブリを取り外す。

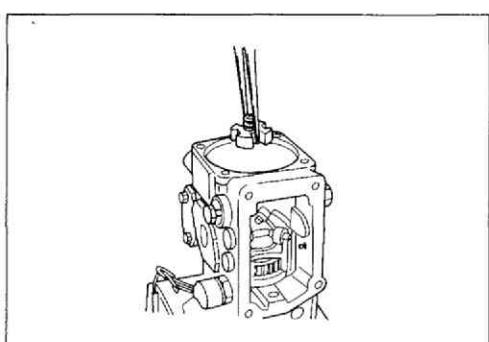


#### 9. カムディスク及びディスクの取外し

- カムディスクをピンセット等を使用して取り外す。



- ディスクをスプリングと共に取り外す。

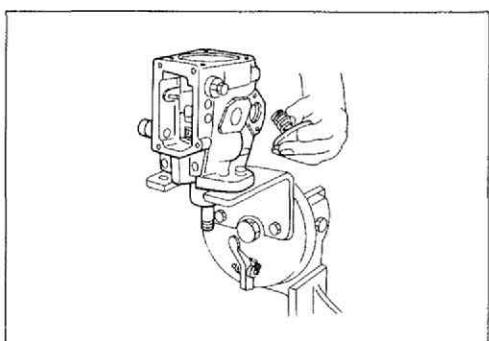


#### 10. タイマの分解

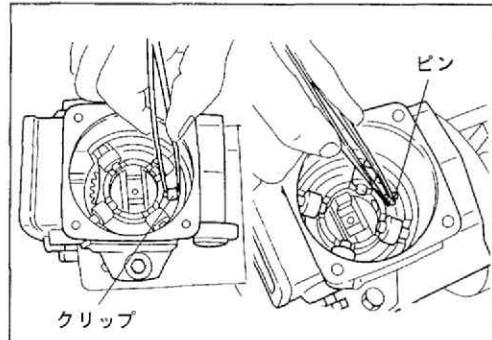
- 締付スクリュを外し、カバーをタイマスプリングと共に取り外す。

**!**カバー内のシムを紛失しないようにすること。

6

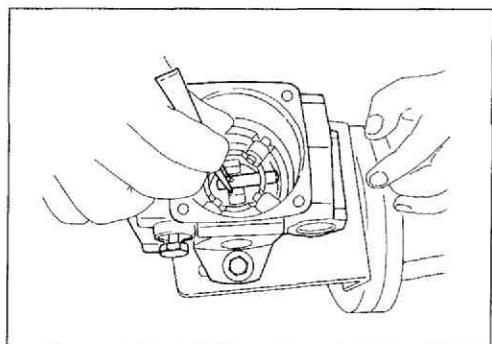


- タイマピストンと ASM を結合しているローラホルダ・ピンに組込まれているクリップ及びピンをピンセットで抜き取る。

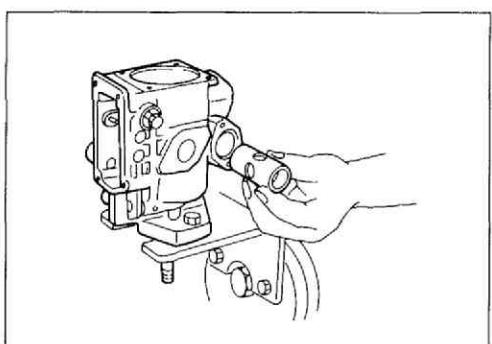


- ローラホルダ・ピンを引き出し易い位置にドライブシャフトを回わしながら図のようにローラ ASM とタイマピストンの連結を切り離す。

⚠ ホルダピンが引き出し易い位置にドライブシャフトを回わす。

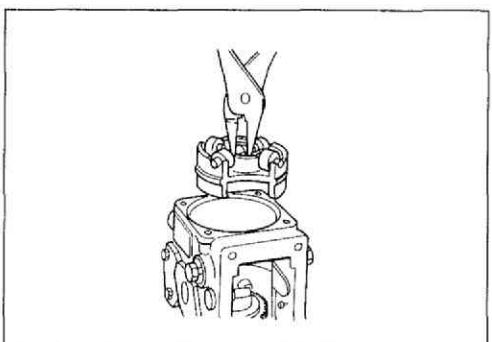


- タイマピストンをスライダと共に抜き取る。



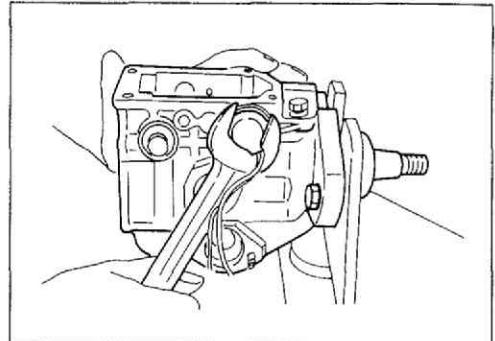
- ローラホルダの内側を先細プライヤで軽くはさんで抜き取る。

⚠ ローラホルダに組込まれているローラブッシュ、ローラピンを落さないこと。



## 11. タコメータ・ピックアップの取外し

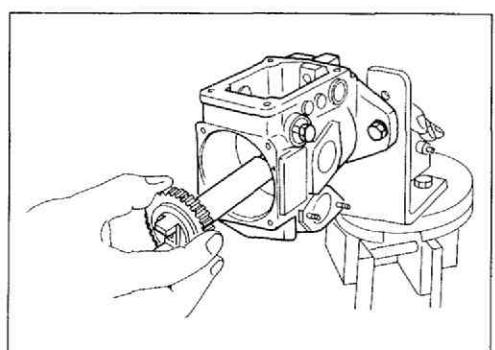
- タコメータ・ピックアップをハウジングから取外す。



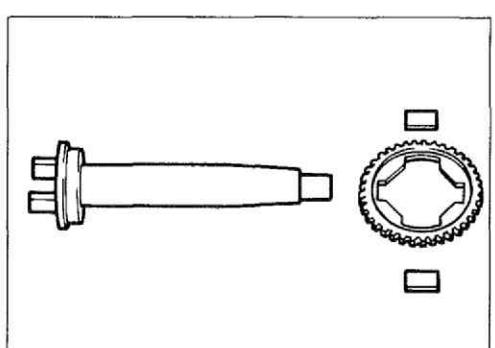
## 12. ドライブシャフトの分解

- ドライブシャフトのキー溝を上にして、ドライブシャフトをギヤー付で抜き取る。

**!** シャフト先端のキーは取外しておくこと。  
キーを紛失しないこと。



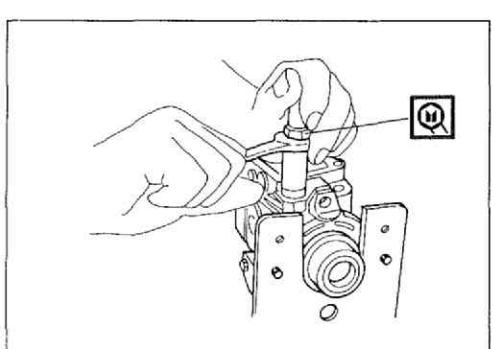
- ドライブシャフトからギヤー及びゴムダンパーを取り外す。



## 13. レギュレーティング、バルブの取外し

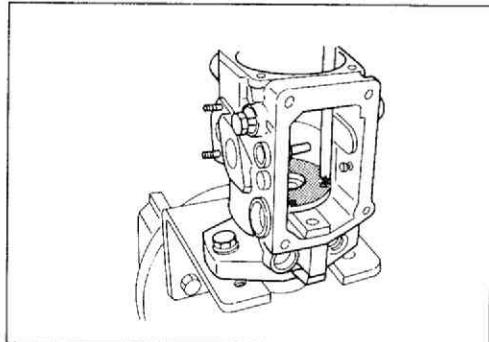
- ソケットレンチで緩め、Oリングと共に取外す。

**(U)** ソケットレンチ (DKK、No. 157914-2600)



14. フィードポンプの取外し

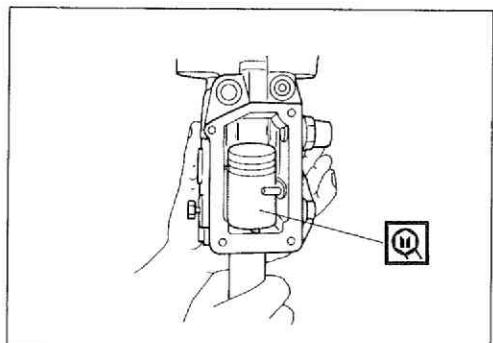
- フィードポンプ・カバーの締付スクリュを外す。
- ポンプハウジングをユニバーサルバイスから取外す。



- フィードポンプ・ホルダをポンプハウジングの中に入れ、ポンプハウジングを下向きにしてフィードポンプアセンブリを抜き出す。

フィードポンプ・ホルダ

(DKK、No. 157829-5400)



- 分解した部分は軽油で十分に洗浄する。
- 洗浄した各部品を点検し、摩耗、損傷等の異常が認められたものは交換する。
- しゅう動部品はきれいな軽油の中に浸して置く。
- ブランジャとコントロールスリーブは一対にしてディストリビュータヘッド内に、デリバリバルブはバルブシートに組付けた状態にして置く。